

報道取材情報（沼津市） 発表日 平成29年12月6日（水）

名称等	「静岡県東部地域 安全・安心の道づくり協議会」 「一般国道246号バイパス建設促進期成同盟」 （「静岡県街路事業促進協議会」要望書のみの配布） による国土交通省、財務省及び県選出国會議員への要望活動
実施日時	平成29年12月12日（火曜日） 13時00分から
場所	国土交通省（東京都千代田区霞が関2-1-3） 財務省（東京都千代田区霞が関3-1-1）
担当	沼津市建設部道路建設課 直通 055-934-4776 内線2628

1. 要旨

「静岡県東部地域 安全・安心の道づくり協議会」、「一般国道246号バイパス建設促進期成同盟」が国土交通省及び財務省幹部と面会し、要望書を提出する。
※県選出国會議員に対しては、事務局が議員会館にて要望書を配布。
※静岡県街路事業促進協議会については、要望書のみの配布。

2. 面会予定者

国土交通省及び財務省ともに未定（数日前まで不明）

3. 参加予定者

勝俣 孝明 衆議院議員

沼津市長、函南町長、長泉町長、清水町長、小山町副町長

4. 期成同盟会の要望内容

（1）静岡県東部地域安全・安心の道づくり協議会

- ・橋梁の耐震化及び道路の長寿命化を計画的に推進するため、必要な体制の構築、技術支援及び平成30年度予算の重点的な配分を行うこと。
- ・幹線道路及び生活道路を計画的に整備するため、社会資本整備総合交付金及び防災・安全交付金の十分な予算を確保すること。
- ・道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律の補助率等のかさ上げ措置について、平成30年度以降も継続すること。

（2）一般国道246号バイパス建設促進期成同盟

- ・全線4車線整備及び小山町上野地区の視距改良の事業促進

(3) 静岡県街路事業促進協議会

- ・生産性の向上を図り、経済を好循環させるストック効果を更に高めるため、地域にとって必要な事業を一層推進すること。
- ・都市のコンパクト化と公共交通網の再構築を促す道路ネットワークの形成により、コンパクト・プラス・ネットワークの実現を図るため、地域の活性化と公共交通網の再編に寄与する街路整備への支援をより一層促進すること。
- ・都市における喫緊の課題である慢性的な交通渋滞解消や交通安全対策に寄与し、良好な住環境や地域活性化を実現するため、都市環状道路などの幹線道路ネットワーク整備や渋滞対策、連続立体交差事業などの踏切対策、交通安全対策等を積極的に推進すること。
- ・災害に強い都市空間の形成を図るため、災害時の広域的な救援・支援活動等を支え、避難路や延焼遮断帯等防災上の整備効果が高い街路整備、無電柱化、ダブルネットワークの構築等をより一層推進すること。
- ・上に掲げた必要な街路整備が社会資本整備総合交付金及び防災・安全交付金等により、計画的かつ安定的・持続的に実施できるよう、必要な財源を確保すること。
- ・道路財特法の補助率等の特別措置については、平成三十年度以降も継続すること。

5. その他

12月14日(木)に国土交通省中部地方整備局にて同様の要望活動を実施する。

実施日時 平成29年12月14日(木) 10時30分～

場所 国土交通省中部地方整備局(名古屋市中区丸の区二丁目1-36)

面会予定者 中部地方整備局局長 塚原 浩一

中部地方整備局道路調査官 和賀 正光

参加予定者 沼津市長、伊豆市長、小山町長、河津町長(予定)

三島市副市長、長泉町副町長